平成28年度 授業シラバスの詳細内容

科目名(英)	英語6			授業コード	A028066
担当教員名	ストライフラー・ポール・ジョン			科目ナンバリングコード	
配当学年	3	開講期	後期		
必修・選択区分	選択	単位数	2		
履修上の注意または履修条件	履修生はプレイスメントテストを受け、その結果に応じて決められた講義に出席する。これまでの英語の講義の集大成としてプロジェクトに取り組む心構えのある学生が履修すること。				
受講心得	受け身の姿勢で授業に取り組むのではなく、課題にチャレンジするという積極的な姿勢が必要。				
教科書	配布プリントや映像教材を使用。				
参考文献及び指定図書	便宜指示。				
関連科目	英語1・2・3・4・5				

授業の目的	多様な人々と共に働き、また交流するために必要な英語でコミュニケーションできる力を養う。
授業の概要	学期末に、英語で課題についてのグループ発表ができることを目指して、授業内容を構成する。

○授業計画	
学修内容	学修課題(予習・復習)
第 1 週 : プレイスメントテスト	
第 2 週 : Introduction:英語プレゼンテーションの基礎	プリントで配布
第 3 週 : グループワーク1	プリントで配布
第 4 週 : グループワーク2	プリントで配布
第 5 週 : グループワーク3	プリントで配布
第 6 週 : グループワーク4	プリントで配布
第 7 週 : グループワーク5	プリントで配布
第 8 週 : グループワーク6	プリントで配布
第 9 週 : グループワーク7	プリントで配布
第10週 : グループワーク8	プリントで配布

第11週： グループワーク9	プリントで配布
第12週： グループワーク10	プリントで配布
第13週： Class Presentation準備1	
第14週： Class Presentation準備2	
第15週： Class Presentation	評価シート
第16週： 期末試験	

授業の運営方法	(1)授業の形式	「演習等形式」
	(2)複数担当の場合の方式	
	(3)アクティブ・ラーニング	「アクティブ・ラーニング科目」
地域志向科目	該当しない	
備考		

○単位を修得するために達成すべき到達目標	
【関心・意欲・態度】	自己表現をしようとする積極的態度を持つ。
【知識・理解】	英語での自己表現のための基本的な英語の知識を獲得する。
【技能・表現・コミュニケーション】	英語で自己表現する訓練をする。また、他の学生たちの発表を聴く訓練もする。
【思考・判断・創造】	英語という新しい言葉で自己表現をすることによって、異文化間コミュニケーション力も身につける

○成績評価基準（合計100点）			合計欄	100点
到達目標の各観点と成績評価方法の関係および配点	**期末試験・中間確認等（テスト）**	**レポート・作品等（提出物）**	**発表・その他（無形成果）**	
【関心・意欲・態度】 ※「学修に取り組む姿勢・意欲」を含む。		**10点**	**50点**	
【知識・理解】 ※「専門能力〈知識の獲得〉」を含む。	**20 点**			
【技能・表現・ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝ】 ※「専門能力〈知識の活用〉」「チームで働く力」「前に踏み出す力」を含む。		**10点**	**10点**	
【思考・判断・創造】 ※「考え抜く力」を含む。				

（「人間力」について）

※以上の観点に、「こころの力」（自己の能力を最大限に発揮するとともに、「自分自身」「他者」「自然」「文化」等との望ましい関係を築き、人格の向上を目指す能力）と「職業能力」（職業観、読解力、論理的思考、表現能力など、産業界の一員となり地域・社会に貢献するために必要な能力）を加えた能力が「人間力」です。

○配点の明確でない成績評価方法における評価の実施方法と達成水準の目安	
成績評価方法	**評価の実施方法と達成水準の目安**
レポート・作品等（提出物）	講義の中で説明します。
発表・その他（無形成果）	講義の中で説明します。